

別表 - 住宅リフォーム助成での対象工事及び補助金額 (きほん工事)

対象工事			復興支援・住宅エコポイント (単位:ポイント)	市補助金 (単位:円)	仕様・性能	
エコきほん	窓断熱改修	内窓設置 外窓交換	大(2.8㎡以上)	18,000 /ヶ所	18,000 /ヶ所	<p>内容設置:改修後の窓をガラス単板入り建具の二重構造とするもの。(窓の面積は枠外の寸法とする。)</p> <p>外窓交換:既存の建具を建具枠と共に交換し、改修後の窓ガラスを、下記「ガラス交換」に規定するガラスとしたもの。</p> <p>復興支援・住宅エコポイント(以下「住宅エコポイント」という。)対象物件については、住宅エコポイント対象要件による。</p> <p>改修後の窓ガラスを、以下のいずれかの建具とするもの。(窓の面積は、ガラス1枚の寸法とする。)</p> <p>ガラス単板2枚使用した建具(中間空気層12mm以上) 複層ガラス(空気層6mm以上)入り建具</p> <p>ガラス中央部の熱貫流率が4.0以下の建具</p> <p>住宅エコポイント対象物件については、住宅エコポイント対象要件による。</p> <p>断熱材の熱伝導率に応じ、部位別に定める最低使用量以上の断熱材を使用する工事。 (単位:立方メートル []は共同住宅)</p> <p>熱伝導率(0.052~0.035):外壁-6.0[1.7] 屋根・天井-6.0[4.0] 床-3.0[2.5]</p> <p>熱伝導率(0.034以下):外壁-4.0[1.1] 屋根・天井-3.5[2.5] 床-2.0[1.5]</p> <p>住宅エコポイント対象物件については、住宅エコポイント対象要件による。</p>
			中(1.6㎡以上~2.8㎡未満)	12,000 /ヶ所	12,000 /ヶ所	
			小(0.2㎡以上~1.6㎡未満)	7,000 /ヶ所	7,000 /ヶ所	
	ガラス交換	大(1.4㎡以上)	7,000 /枚	7,000 /枚		
		中(0.8㎡以上~1.4㎡未満)	4,000 /枚	4,000 /枚		
		小(0.1㎡以上~0.8㎡未満)	2,000 /枚	2,000 /枚		
外壁の断熱改修			100,000 /式	100,000 /式		
屋根・天井の断熱改修			30,000 /式	30,000 /式		
床の断熱改修			50,000 /式	50,000 /式		
きほん工事 高齢化対応きほん	手すり設置		浴室・便所・脱衣室・玄関・階段等	5,000 /室	5,000 /室	浴室、便所、脱衣所、玄関、階段・廊下、アプローチに、手すりを取り付けるもの。
	廊下・出入口幅の拡張	廊下幅拡張		25,000 /ヶ所	25,000 /ヶ所	廊下の全区間において有効幅員寸法780mm以上確保(柱等の箇所によっては750mm以上確保。)箇所数は、一体の区間を1ヶ所とする
		内部建具幅拡張		25,000 /ヶ所	20,000 /ヶ所	内部出入口枠を有効開口寸法750mm以上に拡張し、建具を取り替えるもの 内部建具改良(きほん)との併用は不可
	内部建具改良		開戸 引戸、折戸、吊戸	-	15,000 /ヶ所	開戸から引戸、折戸、吊戸への変更 内部建具幅拡張(きほん)との併用は不可
	屋内段差解消	床高の かさ上げ かさ下げ	大(床面積:10㎡以上)	5,000 /ヶ所	30,000 /室	便所、浴室、脱衣所その他の居室及び玄関並びにこれらを結ぶ経路の床の段差を解消するために、隣室等との段差が10mmを超える場合で、室全体の床レベルをかさ上げまたはかさ下げすることで、段差のない構造(5mm以下。浴室は除く。)とするもの。
			中(床面積:5㎡以上10㎡未満)	5,000 /ヶ所	20,000 /室	
			小(床面積:5㎡未満)	5,000 /ヶ所	10,000 /室	
		固定式スロープ設置		5,000 /ヶ所	1,000 /ヶ所	
			敷居・またぎ等撤去	5,000 /ヶ所	4,000 /ヶ所	開口部において障壁となっている敷居・またぎ等の撤去
	玄関段差改良		固定式の式台等の設置	5,000 /ヶ所	4,000 /ヶ所	固定式の式台等の設置により、土間~框の段差が360mm以上のものを、土間~式台等及び式台~框を180mm以下とするもの。
	階段改良		緩勾配階段への改良	-	60,000 /式	勾配 22/21かつ踏面(T)と蹴上げ(R)の関係が550mm T+2R 650mmかつT 195mm、蹴込み 30mm。回り階段部分については、踏面の狭い方の端から300mmの位置における寸法とすること。
	便所改良	便所面積の増加		-	30,000 /式	便所の床面積を増加させる工事を行ったもので、便所の長辺が内法寸法で1,300mm以上のもの、又は便器の前方又は側方について便器と壁の距離が500mm以上であるもの。
		和式便器を洋式便器に改良		20,000 /式	25,000 /式	
	浴室改良	浴室面積の増加		-	50,000 /式	浴室の床面積を増加させる工事を行ったもので、内法寸法が短辺で1,300mm以上(共同住宅は1,200mm以上)で、面積が2.0㎡以上(共同住宅は1.8㎡以上)であるもの。(ユニット式であるものを含む。) ユニットバス以外から高断熱浴槽ユニットバスへの交換(きほん)で補助を受ける場合は対象外
ユニットバス以外から高断熱浴槽ユニットバスへの交換		20,000 /式	100,000 /式	高断熱浴槽(4時間後の湯の低下温度が2.5℃以内)のユニットバスを設置するもの。 浴室面積の増加(きほん)、浴槽またぎ高さ緩和(きほん)、高断熱浴槽(ぶらす)との併用不可		
浴槽またぎ高さ緩和		-	12,000 /式	浴槽の取替えを含む改良により、洗い場~浴槽の縁の高さが300mm以上500mm以下となるもの。 ユニットバス以外から高断熱浴槽ユニットバスへの交換(きほん)または高断熱浴槽設置(ぶらす)で補助を受ける場合は対象外		
ヒートショック対策		浴室・脱衣室暖房機器設置	-	10,000 /ヶ所	浴室または脱衣所に固定式の暖房機器を設置するもの。	
ホームエレベータ設置			-	300,000 /式	上下階を結ぶホームエレベータを設置するもの。	
アプローチ改良		外部のスロープ・緩勾配階段設置	-	30,000 /式	スロープ:道路から玄関へ至る経路に、勾配が1/12以下、幅が900mm以上のスロープを設置するもの。 階段:道路から玄関へ至る経路に、蹴上げ 160mm、踏面 300mmの階段を設置するもの。(回り階段不可) スロープ、階段とも、少なくとも片側に連続した手すりを設置のこと。	

申請者もしくは同居者の身体状況や生活状況等により必要なリフォームを行った場合で、表に示した市の基準に適合しない場合はご相談ください。

別表 - 住宅リフォーム助成での対象工事及び補助金額 (ばらす工事)

対象工事		復興支援・住宅ポイント (単位:ポイント)	市補助金 (単位:円)	仕様・性能	
H工ばらす	高効率給湯器設置	エコジョーズ/エコフィール	-	55,000 / 基	潜熱回収型給湯器で、ガスまたは石油瞬間式
		エコキュート	-	100,000 / 基	ヒートポンプ式電気温水器で、年間給湯効率 (APF) が3.0以上のもの、又は、ヒートポンプ式電気温水器と他の給湯器を併用したもので、年間給湯効率 (APF) が3.0と同等以上の能力を有するもの。
		エコウィル	-	120,000 / 基	低位発熱量 (LHV) 基準の総合効率が80%以上
		エネファーム	-	300,000 / 基	低位発熱量 (LHV) 基準の総合効率が80%以上
	LED照明設置	シーリングライト	-	3,000 / ケ所	照明機器を、LEDシーリングライトとしたもの。(H24.7.1以降に工事着手したのものについては、PSEマーク表示 (電気用品安全法による基準適合品) のあるものに限る)
		LED電球	-	500 / 個	照明機器の電球を、LED電球としたもの。(H24.7.1以降に工事着手したのものについては、PSEマーク表示 (電気用品安全法による基準適合品) のあるものに限る)
	太陽熱利用機器等設置	太陽熱温水器	-	10,000 / m ²	自然循環型太陽熱温水器
		太陽熱利用システム	20,000 / 式	10,000 / m ²	強制循環型ソーラーシステム
	高断熱浴槽設置		20,000 / 式	100,000 / 基	4時間後の湯の低下温度が2.5 以内
	節水型便器設置		20,000 / 式	15,000 / 基	使用水量が6.5L以下
	節水型水栓設置	キッチン水栓	-	4,000 / セット	シングルレバー湯水混合水栓、ミキシング湯水混合水栓、サーモスタット湯水混合水栓のいずれかで、(株)日本バルブ工業会で定めた節湯型機器のモニター方法にて基準を満たしている機器。
		洗面化粧台水栓	-	4,000 / セット	各メーカー仕様により省エネ機器の表示のあるもの。
	省エネ型エアコン設置		-	50,000 / 基	2011年度統一省エネラベル4以上の基準のもの、または省エネ基準達成率が114%以上のもの
	ホームエネルギーマネジメントシステム設置 (HEMS)		-	5,000 / セット	(財)省エネルギーセンターの省エネナビに登録されているもの (本制度の対象機器の付属リモコン等を除く)
雨水タンク設置		-	5,000 / 基	容量が80L以上のもので、住宅の雨どいに接続されているもの	
断熱付随工事	外壁断熱改修する室の内装	室面積:10m ² 以上	-	15,000 / 室	きほん工事の断熱工事 (外壁) を行ったもので、当該断熱工事に付随して、室単位で壁面全面改修 (改装) を行うもの。
		室面積:5m ² 以上10m ² 未満	-	10,000 / 室	
		室面積:5m ² 未満	-	5,000 / 室	
高齡化対応ばらす	温水式床暖房機器設置		-	5,000 / m ²	温水式の床暖房機器を新設するもの。
	レバーハンドル設置	ドアノブ レバーハンドル	-	1,000 / ケ所	出入口戸の取手を、レバーハンドル式に変更するもの。
	スイッチ改良		-	1,000 / ケ所	幅の広い照明スイッチを設置するもの。(電気工事を伴うものに限る。)
	足元照明設置		-	1,000 / ケ所	埋め込み型の足元照明を設置するもの。(電気工事を伴うものに限る。)
高齡化対応付随工事	便所・浴室の面積増に伴う隣室壁の内装	大(室面積:10m ² 以上)	-	15,000 / 室	廊下幅拡幅、トイレ・浴室の面積増改修により壁の移動を伴う場合で、当該壁に面する隣室等の、全壁面の内装工事を行う場合に限り対象
		中(室面積:5m ² 以上10m ² 未満)	-	10,000 / 室	
		小(室面積:5m ² 未満)	-	5,000 / 室	
遮熱ばらす	遮熱塗装	屋根 (全面)	-	30,000 / 式	JIS試験法による近赤外領域における日射反射率50%以上。屋根全面に施工するもの
		外壁 (100m ² 以上)	-	30,000 / 式	JIS試験法による近赤外領域における日射反射率50%以上。100m ² 以上に施工するもの。
	窓庇等設置 (庇・日除け)		-	8,000 / ケ所	庇 : 庇等の下端から開口部下端までの距離 (H) と寸法 (D) の関係が D = 1/3 H であるもの。 日除け : 常設の日除け (取外しが可能なものは不可) で、開口部全面を覆うもの、若しくは日除けの下端から開口部下端までの距離 (H) と寸法 (D) の関係が D = 1/3 H であるもの。 庇・日除けの材料は、日射透過率が45%以下であるもの。
	遮熱ガラスへの交換	大 (1.4m ² 以上)	-	7,000 / 枚	日射熱取得率45%以下のもの。窓断熱の複層ガラスの1面に遮熱ガラスを使用した場合、左記金額の1/2の額を加算。
中 (0.8m ² 以上~1.4m ² 未満)		-	4,000 / 枚		
小 (0.1m ² 以上~0.8m ² 未満)		-	2,000 / 枚		
防犯・防災ばらす	窓まわり	シャッター設置	-	10,000 / セット	C P登録 (防犯性能の高い建物部品) されているもの。 C P登録 (防犯性能の高い建物部品) されているもの。 C P登録 (防犯性能の高い建物部品) されているもの。 C P登録 (防犯性能の高い建物部品) されているもの。 C P登録 (防犯性能の高い建物部品) されているもの。 窓断熱の複層ガラスの1面に防犯ガラスを使用した場合、左記金額の1/2の額を加算。
		雨戸設置	-	7,000 / セット	
		窓面格子設置	-	5,000 / ケ所	
		防犯ガラス	大 (1.4m ² 以上)	-	
	中 (0.8m ² 以上~1.4m ² 未満)		-	4,000 / 枚	
小 (0.1m ² 以上~0.8m ² 未満)	-		2,000 / 枚		
防犯錠等交換		-	1,000 / ケ所	C P登録 (防犯性能の高い建物部品) されているもの。	
安全型コンロ設置	ビルトインタイプのIHクッキングヒーター、SIセンサー付ガスコンロ	-	30,000 / セット	ビルトインタイプで、以下のいずれかのものであること。IHクッキングヒーター ガスコンロで、SIセンサーおよび音声ガイダンス機能があるもの。	
カメラ付インターホン設置		-	3,000 / セット	室内にいながら、外部の来訪者等と通話ができ、かつ姿が画像で確認できるもの。HEMS機能がある場合、額を加算 (併用) 可。	

C P登録
財団法人 全国防犯協会連合会の「防犯性の高い建物部品 (窓シャッター、重量シャッター、軽量シャッター、オーバーヘッドドア、雨戸、面格子、ガラス、錠) に登録されているもの。